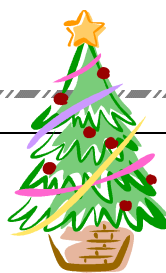


## いしずえ



## 学校教育目標

- ・意欲を持ち 自主的に学習する生徒
- ・人と郷土を愛し 進んで奉仕する生徒
- ・健康で はつらつとした生徒



学校には、教育と名の付く言葉が沢山あります。例えば、人権教育や金銭教育、情報教育、職業教育等々です。その一つにキャリア教育があります。以前は進路指導という言葉が使われていました。しかし、今ではキャリア教育という言葉が使われています

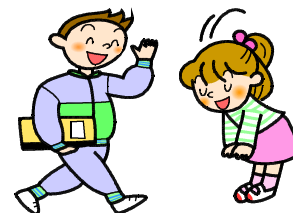
高校中退やニートの問題などを含め、若者の進路に関する問題が深刻化してきたため、文部科学省が新たにキャリア教育という言葉を使ってその改善に乗り出し、今に至っています。最近も、マスコミで取り上げられたことがあります。若者の離職率の推移も深刻な問題の一つになっています。

キャリア教育は生き方を考える教育です。生徒一人ひとりが、将来自分に合った職業に就き、充実した人生を歩むことができるように発達段階に応じて課題をもって学習していきます。意外に思われるかも知れませんが、キャリア教育は小学校でも行われています。例えば、小学校1年生で行われる学校探検や2年生の町探検などもその例です。

中学校では、先ず1年生が職業について調べます。2年生では、実際に職場に行き体験します。そして、3年生は、これまで学習してきた情報活用能力や進路選択能力などを生かして、高校へ進学したり、就職したりすることになります。

1年生の学習では11月15日に8名の方を学校にお招きし、それぞれの職業について具体的に話をいただきました。職種は、司法書士や消防士、獣医師、PC関係、保育士、警察、気象予報士、旅行会社関係でした。生徒は、その中から二つを選び話を聞きました。PC関係にお勤めの大貫さんの話の中で、普段の学校生活にもつながっているものがあつたので紹介します。

- ・あいさつ、服装など「基本」と言われることが実は一番大切
- ・仕事は一人でするものではない
- ・時は金なり
- ・何事も「自分次第」



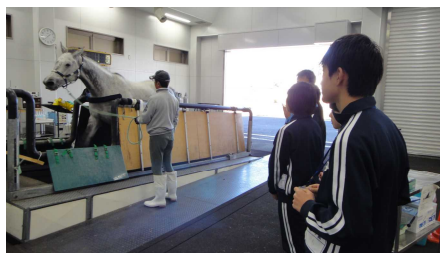
どれも日頃、先生方が指導していることです。

2年生は、11月9日～11日の3日間様々な事業所へ行って職場体験学習をしてきました。各事業所の方には、普段の仕事で忙しいところ、生徒達の面倒をみていただきました。また、生徒達の当日の様子や改善点などについても、貴重なご意見をいただきました。大変ありがとうございました。生徒達の具体的な感想は、学年だよりで紹介されたとおりです。

3年生は、いよいよ進路選択の時期を迎えました。今まで多くのことを学んできたとはいえ、様々な思いが頭をよぎり、選択に迷う生徒もいることと思います。是非、ご家庭で納得のいくまで話し合っ、明るい未来に繋がる選択をしていただきたいと思います。



(永山伸一さんの講話の様子)



(JRAでの学習の様子)

## 全国軟式野球関東予選大会報告

本校野球部が、来春に開催される全国軟式野球大会への出場権をかけ、11月20日に群馬県代表の昭和中学校と対戦しました。当初の予定では19日の予定でしたが、雨のために順延になりました。20日早朝、球場を覆っていた霧も少しずつ晴れて、試合が始まる頃は野球日和の天気になっていました。

会場となった千葉県市原市ゼットエーボールパークは人工芝の球場で、選手達は緊張と慣れないグラウンドに戸惑いがあったようです。結果は、選手達の健闘むなしく1対4で敗れてしまいましたが、澆刺としたプレーと元気な挨拶は決して負けてはいなかったと思います。今回は、球運に恵まれず敗れてしまいましたが、この経験は来年の大会に必ずつながるものと確信しています。選手の皆さん、この辛い冬にしっかり鍛えて、来年こそ全国制覇を目指してください。大いに期待しています。



(試合前のノックの様子)